

いわて花巻空港ターミナルビルエリアにおいて 自動ロボット草刈機の試験導入を開始！

花巻空港事務所

花巻空港事務所では、空港周辺緑地帯の維持管理（草刈）にかかる作業の省力化、担い手不足対策、コスト削減、空港業務DXなど今後の様々な取組につながる足掛かりとして、いわて花巻空港ターミナルビルエリアの一部において自動ロボット草刈機の試験導入を開始しました！

- 期間：令和6年10月1日から11月末まで（2か月間）
- 箇所：いわて花巻空港ターミナルビルエリア（正面ゲート南側・北側の緑地）

<設置・動作状況>

	ターミナルビルエリア 南側	ターミナルビルエリア 北側
導入直後		
11月12日 現在	 南側：ヤギデザイン	 北側：牛デザイン

今回試験導入した自動ロボット草刈機については、地元・花巻市に本社を持つメーカー様の製品となります。今年7月には和歌山県・南紀白浜空港内の着陸帯（滑走路隣接の緑地帯）において全国初の本格導入※を行い、ニュース等で大きく取り上げられたところです。

※ 空港内着陸帯における稼働は全国初

導入から1か月が経ちましたが、常に刈高が維持され良好な環境をキープしています。なお、電源については再生可能エネルギーを使用（太陽光パネルキットを併用）しています。（エネルギーフリー！）

2か月間で得られる情報や知見をもとに、将来的な空港内外における維持管理（草刈）への活用に向けて、検討を行っていただければと考えています。

